



自主自律

Ad : 〒844-0011 佐賀県西松浦郡有田町岩谷川内3-6-1
 Tel : 0955-43-2291 FAX : 0955-43-4346
 E-mail : arita-j@education.saga.jp
 HP : https://www.education.saga.jp/hp/arita-j/

学校教育目標

郷土を愛し、未来を切り拓く

健やかな体と豊かな人間性・創造性を持つ生徒の育成

～ 地区中体連、有田中はがんばりました。～

伊西地区中体連夏季総合大会が7月2日(土)・3日(日)・9日(土)に、開催されました。梅雨明けのおかげで、雨の影響もなく生徒たちは暑い中でも大いに頑張ってくれました。有田中は、団体の優勝が5、準優勝が1、3位が2という大変素晴らしい成績を収めました。詳しくお知らせします。

競技	結果	※生徒名の敬称は省略しています。
卓球(男子)	団体; 準優勝	県大会出場
卓球(女子)	団体; 第3位	県大会出場
剣道(男子)	団体; 第3位	県大会出場 個人; 笹川大成 3位 県大会出場
ソフトテニス(女子)	団体; 優勝	県大会出場 個人; 吉嶋紗也・田代瑠菜ペア 第3位 田淵羽南・馬場香帆ペア 第4位 県大会出場
サッカー	優勝	県大会出場
バスケットボール(男子)	優勝	県大会出場
バレーボール(女子)	優勝	県大会出場
柔道(男子) ※県大会はオープン参加	団体; 優勝 個人; 66kg級 堀 廣斗 第3位 66kg超級 梶山拓海 優勝 山本颯太郎 準優勝 赤石 翼 第3位	県大会出場
柔道(女子) ※県大会はオープン参加	個人; 無差別級 中尾嶺那 優勝 城戸柚美 準優勝 平山友彩 第3位	

3年生最後の夏、地区中体連が終わりました。上記のような優秀な成績をはじめ、全てのチームが頑張ってくれました。入賞はしませんでした。女子バスケットはブザービート(最後のホイッスルの後に国見中にゴールを決められた)で惜しくも1点差で敗れ、野球は2連覇を狙う強豪国見中に0-1で惜敗(国見中は優勝)するなど善戦しました。ソフトボールも3年生が2名しかいない中で後輩を引っ張り、連覇はなりませんでした。西有田戦で成長を感じる試合を見せてくれました。本当にみなさんお疲れ様でした。

県中体連夏季総体は、7月23日(土)、24日(日)の予定です。新型コロナウイルス感染症の第7派に突入し、佐賀県では1200人を超える陽性者が出ています。感染すると県大会への出場ができなくなりますので、これから感染防止対策の徹底をお願いします。

県大会出場チームと個人戦出場の生徒の健闘を祈ります。県を勝ち抜き、九州大会、全国大会へ進出した場合は次回お知らせします。

また、陸上の県中体連陸上大会は16日(土)、17日(日)、吹奏楽コンクールは25日(月)に開催されます。ついに大舞台がやってきました。2つの部活動の健闘を祈ります。

～ 第1回学校運営協議会（コミュニティースクール） を7月7日（木）に開催しました。～

令和4年度有田中学校学校運営協議会を7日に開催しました。運営協議会委員として、右の11名の方々が有田町より任命されました。これから1年間学校・地域・PTAが協働しながら、よりよい地域に開かれた学校をめざして、学校の活性化を図っていきたくて考えています。1年間で、1つでもいいので地域とPTAと学校が連携した活動がコロナ禍でもできればと思います。

どうか、委員の皆様、1年間よろしくお願ひします。
会の内容としては下記の通りです。

1. 学校運営協議会設置についての説明
2. 学校運営協議会会長・副会長の選出
3. 協議

- ①令和4年度有田中学校学校経営方針の説明と承認 ②学校評価についての説明と承認
③年間計画についての説明と承認 ※①、②、③については承認されました。

4. 意見交換

自転車通学の距離制限や乗車禁止区間に関することについて、登校時の荷物の重さと持ち帰る荷物の量について、あいさつを中学生はよくしてくれることなどについて、今後地域と学校で協働できることはないかななどについて意見交換を行いました。自転車や持ち帰る荷物については検討し、今後すみやかに改善できることから実行に移していきたいと考えています。

役職	お名前	役職	お名前
会長	橋本 利彦様	委員	辻 武史様
副会長	三河 豪様	//	前田 真一様
委員	大坪 康敏様	//	小林雄一郎様
//	長 浩司様	校長	小嶋 貴之
//	山本江津子様	教頭	谷口 一宏
//	今泉 正子様	事務長	溝口 聖文
//	大串志津子様	CS担当	堀江 誠
//	吉野 佳子様		

令和4年度 有田中学校学校運営協議会の方々

～ 中体連こぼれ話 ～ 生徒に教えられたこと

今から10年前、私が唐津市の湊中学校（生徒数60名ぐらい）の時の話です。全校あわせても男子が30人ぐらいの小さな学校で野球部顧問をすることになりました。野球部は人数は少ないのですが、グラウンド横を近所の人を通ると大きな声で「こんにちは」と声をかけ、先生にも大きな声であいさつしていました。こんな経験は初めてだったので、素晴らしい学校だとその時は思いました。前の顧問の先生の方針が残っていたのです。

さて、大会が次々に始まり、たった10数名のチームでも唐津地区（当時は21チーム）では、3位に入るかどうかのチームでした。あるとき、佐志中学校との公式戦で逆転勝ちをした後に、佐志中のキャプテンがやってきて、「なぜ、湊中はうちのチームより弱いはずなのに勝てるのですか？」と聞いてきました。そこで私は「日頃から真面目に練習して、よくあいさつするなど生活面で頑張っているからだよ」と答えました。すると、「佐志中は、真剣にやらないやつもいるから仕方ないけど、〇〇〇中はユニフォームもちゃんと着てないし、だらだらしているのに優勝しましたよ」と言いました。

そこで、次のように私はそのキャプテンに言いました。「もし、〇〇〇中の生徒が、真剣に野球に取り組んだら地区で優勝どころではなく、県、九州でも勝てるチームじゃないのかな。だから本当にもったいないし、もっと上のステージで戦うチャンスを逃しているんだよ」と。すると、なるほどそうだったのかという顔をして、最後にもう1つ聞いていいですかと言ってきました。「それじゃあ、〇〇〇中はあいさつをしないでも強いですが、あいさつは必要ですか」と聞くので、なんと答えようかなと考えていたら、それを聞いていた湊中の生徒が次のように言ったのです。「あいさつをしたら自分も気持ちいいし、いろんな人たちから応援してもらえるし、愛されるチームになるとさ」と言ったのです。どう言えいいか迷っていた私にとっては、なるほどと教えてもらった出来事でした。何気ないあいさつが、周りを味方につけているとは……。確かにあいさつが、応援したくなりますよね……。

ちなみに、中体連の結果は優勝が湊中、準優勝が〇〇〇中でした。

※今回は写真がありません。次回は写真を載せたいと思います。

※ 有田中学校ホームページ(右のQRコード)に「学校だより」をアップしています。
写真やイラストなどカラーで載っていますので、是非ともご覧ください。

